

東京情報大学看護学部

ヘルスケア実践研究センター オープン記念講演会



令和3年
10月よりオープン

参加
無料

会場：東京情報大学4号館メディアホール（オンライン同時配信）

日時：2022年3月19日（土） 13:30～16:00



令和3年10月に“ヘルスケア実践研究センター”がオープンしました。本センターでは、“看護”と“情報”の融合により健康寿命を延ばすための実践研究を行い、地域の皆様との協働により地域内の絆を強化したいと考えています。高齢化率が高まり認知症が増加している昨今、認知症とは何かを知り、共に生きるまちづくりを考えることをテーマに、オープン記念講演会「認知症とともに生きるまちづくり」を実施いたします。多くの皆様の参加をお待ちしております。

ヘルスケア実践研究センター長 金子 仁子

共通テーマ『認知症とともに生きるまちづくり』

ヘルスケア実践研究センターのご紹介

ヘルスケア実践研究センター長 金子 仁子

講演1 永田 久美子 先生（認知症介護研究・研修センター副センター長（兼）研究部長）

講演テーマ 『認知症とともに生きる：超高齢社会の活路を拓く
～地域づくりの最前線に学ぶ～』

～プロフィール～

千葉大学大学院看護学研究科修了。東京都老人総合研究所を経て、2000年から現職。学生時代から認知症になってからも自分らしく暮らし続けるための本人支援、支援人材とチームの育成、地域づくりを続けている。



講演2 坂田 一裕 先生（朝日新聞東京本社総合プロデュース本部 プロデューサー）

講演テーマ 『報道機関は認知症をどうとらえているのか
～マスコミや社会の見方を変えている本人発信の力～』

～プロフィール～

1993年朝日新聞社入社。朝日新聞、週刊朝日編集部などで記者・編集者を経て、現在は、新規事業部門のメディアラボ、総合プロデュース本部で認知症をテーマに事業創出。創刊140周年記念事業の「認知症フレンドリープロジェクト」提案メンバー。



【参加申し込み方法】

会場参加、オンライン参加共に事前申し込みが必要となります。
ファックスまたはWeb入力フォームからの申し込みをお願いします。

ファックスによる申し込み

チラシ裏面の参加登録票に必要事項を記入し、ファックス送信をお願いします。

Fax : 043-236-1364

Webによる申し込み

QRコード、または下記URLより申し込みをお願いします。



<https://forms.gle/jW9hU8TyfVrFFQFN6>

申し込み〆切 3月12日

ご不明な点は Fax : 043-236-1364 E-mail : health_care@tuis.ac.jp にお問い合わせください